

小児看護学

専門分野

授業科目	NICUの看護	講師	氏名	福田睦美	開講年次	単位 時間	
			所属		2年次 前期～後期	1単位 30時間	
			実務経験	助産師			
科目のねらい	近年ハイリスク新生児の増加に伴い、NICUで高度な集中治療を受ける子どもが多い。子どもの長期的な入院生活はその後の成長・発達に大きく影響を与えるため、その障がいをも最小限にするためのディベロップメンタルケアが求められる。またその子どもの家族に対する心理的な支援をするとともに、早期退院に向けた小児在宅療養への移行期の看護を学ぶ。						
到達目標							
知識技術	<ol style="list-style-type: none"> 1. NICUに入院する子どもとその家族の特徴を説明できる。 2. 新生児の身体的特徴を説明でき、発育評価ができる。 3. 新生児の養育に必要な看護技術ができる。 4. 低出生体重児の特徴と治療を説明できる。 5. NICU(新生児集中治療室)における看護を説明できる。 						
思考判断表現	<ol style="list-style-type: none"> 1. ハイリスク新生児のその家族のアセスメントができる。 2. 新生児の取り巻く環境を踏まえ、子育て支援や小児医療の課題や今後の在り方について考察できる 3. 子どもとその家族を支援する医療・福祉・教育の連携を理解し、多職種の中での看護師の役割を述べることができる。 						
主体的学習態度	<ol style="list-style-type: none"> 1. 子どもの人権を尊重した言動・態度ができる。 2. 主体的に学習し、自分の小児看護に対する考えを述べることができる。 						
科目評価	<ol style="list-style-type: none"> ①定期試験(筆記) 100% ②定期試験(実技) 100% (新生児のバイタルサイン測定、沐浴) ①②ともに合格した者を単位取得とする。						
テキスト	ナーシング・グラフィカ 小児看護学① 小児の発達と看護 (メディカ出版) ナーシング・グラフィカ 小児看護学②小児看護技術 (メディカ出版) ナーシング・グラフィカ 小児看護学③小児の疾患と看護 (メディカ出版) ナーシング・グラフィカ 母性看護学② 母性看護の実践 (メディカ出版) ナーシング・グラフ 母性看護学③ 母性看護技術 (メディカ出版) 国民衛生の動向 (厚生統計協会)						
参考文献	系統看護学講座 ①小児看護学概論小児臨床看護総論 (医学書院) 系統看護学講座 ②小児臨床看護各論 (医学書院)						
回数	教育内容	教育方法			講師	関連科目	留意事項
		講義	演習	その他			
1	新生児医療の現状	○			福田睦美	周産期の看護 小児の発達と看護 子どもの病を看る	母性看護学実習に必要な基礎知識のため、事前学習を想定したレポート作成をして予習復習をする
2	新生児出生直後の生理的变化	○					
3		○					
4	新生児アセスメント	○					
5	新生児期のケア	○					
6	新生児の観察と 沐浴・衣服、オムツの交換		○				
7	新生児期の適応不全の看護	○					
8	呼吸窮迫症候群、新生児黄疸など	○					
9	早産児・低出生体重児の看護	○					
10		○					
11	母体疾患と新生児の異常	○					
12	ハイリスク新生児と家族の看護	○					
13	先天異常をもつ子どもと家族の看護	○					
14	NICUの管理、ME機器	○					
15	ディベロップメンタルケア	○					
備考	臨床(病院)での看護師の実務経験をふまえ、臨床に則した授業・演習を行います。						